

【第3回 学校運営協議会のまとめ】

令和5年2月14日実施

1 開 会

- ・会長あいさつ
- ・学校長あいさつ

2 報告・連絡事項

(1) 中学校の現状

- ・学校の様子
- ・新型コロナウイルス・インフルエンザ感染防止対策

3 協議事項・意見交換

(1) 令和4年度学校評価について

- ・生徒、保護者アンケート結果より
- ・教職員による学校評価結果より
- ・運営協議会委員による学校評価の依頼 *提出〆切・・・2月28日(火)

(2) 令和5年度学校経営方針(案)について

- ・了承をいただく

(3) 令和5年度学校行事について

- ・体育祭の持ち方について

(4) 学校運営協議会の取組と来年度に向けて

- ・組織の編成 *拡充も視野に
- ・会報「しろがね」第2号の発行(3月1日付)

(5) 部活動について

- ・地域移行に向けて
- ・吹奏楽について

質疑応答(学校運営に関すること)

NO	意見及び質問事項 等	改善・対応策 等
1	<p>・来年度の体育祭の持ち方について、地域の運動会や小学校・高校との合同開催等も考えられる。コロナ以前の体育祭(1日開催)にもどるのだろうか。</p> <p>まずは、生徒の考えや意見を聞いて、生徒主体の学校行事にしてほしい。</p> <p>また、そこに保護者や地域の方が参加しやすい方法を考えていただきたい。今年の体育祭で、「生野踊り」に参加した地域の人からは、「楽しかった」等の感想もあり、ぜひ継続してほしいとの思いを持っておられる。</p>	<p>・生徒主体の学校行事にしていくためにも、アンケート実施や生徒会との座談会を通して、子どもたちの考えや意見を尊重しながら、学校行事を計画していく。</p> <p>・そこには、小学校や高校との連携による合同開催や自治協議会の協力を得ながら、地域の運動会と合同で開催するなど新しい視点に立って模索していきたいと考えている。</p> <p>・地域と共に育てる学校になるためにも、広く地域への広報活動や協力依頼をしながら、学校運営への参画を促していく。</p>
2	<p>・「至誠」育成プロジェクトチーム3編成(まごころ教育、学習支援・学力向上、環境・安全)で活動しているが、次年度以降、組織についてどう考えておられるか。</p>	<p>・この協議会を実行性の高いものにするためにも、運営委員の増員を検討したいと考える。地域人材として、自治協議会、老人会、ボランティアグループ(みみうさぎ)、学識経験者等に協力依頼をしていきたいと考えている。その際は、委員の協力をお願いしたい。</p>

3	<p>・来年度、吹奏楽部の募集を停止にし、休部扱いとする方針のようだが、部活動の内規とはどのようなもので、拘束力はあるのか。</p> <p>また、部活動に対する考えた方が変わっていく中で、学校も柔軟に対応していくことが大切であると考えている。</p> <p>募集を停止するのではなく、他の部活動と同じように扱い、結果的に入部希望者がいなければ休部すればよいのではないかと。</p>	<p>・現6年生に、入学後の部活動についての意識調査（アンケート）を公正な状況下で実施し、動向を把握した上で判断の資料にしたいと考える。</p> <p>・内規はあくまでも生野中学校独自のルールである。その都度、検討をしていくが、学校運営する上での基準ととらえていただきたい。</p> <p>・新年度になると、学校の体制（教職員構成）も変わることが予想されるので、新体制を見極めながら柔軟な対応を検討していく。</p>
4	<p>・部活動の地域連携・地域移行について、地域がどのように関わっていけばよいのか。</p>	<p>・中学校は大きな転換期を迎えている。条件が整った部活動から地域移行ができればと考えている。ただ、多くの課題もあり前途多難であるように思う。その為にも、地域の方にこの趣旨を理解していただき、協力または支援していただく人材確保が一番の課題となってくる。そこで、委員の方々にも人材発掘にご協力を願うとともに、会報「しろがね」を通じて地域住民に呼びかけを行っていく。</p>

(6) その他

・今後の予定

3月 8日（水）令和4年度卒業証書授与式

⇒三木委員 カメラ撮影係として協力していただく。

3月10日（金）公立高校一般学力検査

3月24日（金）修了式

4 その他

・次回予定 令和5年5月 日（ ）中旬 午後1時40分から

5 閉会

副会長あいさつ